

今回は、クラブの環境についてお伝えしましたが、今回はその内容についてお知らせします。

◆放課後児童クラブが行なうもの(事業)は?

①児童の健康管理・情緒の安定の確保

クラブに来所する児童の健康管理も大切な事業です。クラブが児童にとって「家庭」と同様に過ごせるような雰囲気づくりをしなければなりません。

②出欠確認をはじめとする児童の安全確認・活動中や来所・帰宅時の安全確保

クラブへ誰もが自由に入り出ることができるわけではありせん。また、行ったりいかなかったりということでは、指導員が困惑してしまいます。預かる以上、児童の安

全確保は重要な事項です。

そのため、保護者の方々にもご協力いただき、来所する日、欠席する日など事前にお知らせいただきたいのです。突発的なことならば仕方がありませんが、事前に人数を把握しておくことにより、指導員の人数配置ができ、児童への指導が十分に行えるのです。

③児童の活動状況の把握

指導員が児童一人一人の活動を把握し、保護者に伝えることも重要です。自分の子どもがクラブでのように過ごしたのか、家族内で子どもと会話しましょう。

④遊びの活動への意欲と態度の形成

子どもにとって「遊び」は大切です。遊びの中から学ぶものが多くあります。

TVゲームのような遊び

ではなく、昔からの遊びや地域を活かした自然との遊び、集団の遊びを紹介しながら、児童の興味を出させます。自ら考え、動くという意欲へとつながるので

⑤遊びを通しての自主性、社会性、創造性を培うこと

子どもが遊びの中から学ぶものは、大人やTVから学ぶものとは違うものです。自らが気づき、学びへと変化させるのは児童本人です。そういった遊びから社会性・創造性などが出てきます。

⑥連絡帳などを通じた家庭との日常的な連絡、情報交換の実施

指導員と家庭とのつながりは、児童への安心感へとつながります。日頃から家

庭とクラブが信頼関係を築いておくことが大切です。

⑦家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援

「遊び」といっても、遊びを探すことはなかなか難しいものです。指導員は、児童の状況・周りの環境などから適切な遊びを提供します。

⑧その他、児童の健全育成上必要な活動

「遊び」以外にも児童の状況を把握し、必要と思われる活動を取り入れていきます。

本庁健康増進課社会福祉係

☎(56) 2224



子育てクローズ・アップ! その2 『放課後児童クラブ』って何するところ?

まちの話題

お茶を飲んでいることが「健康な歯」の秘訣です

先ごろ、グランシップ(静岡市)において「8020推進静岡県大会」が開催されました。本町からは森川行雄さん(青野区)、徳嶋淳男さん(藤川区)の2人が受賞され、県歯科医師会会長から表彰状が贈られました。

森川さんは現在90歳。ご自分の歯が28本もあります。「幼い頃からお茶を飲んできたことや、妻が栄養に気を配った食事づくりをしてくれたことが歯や体の健康の秘訣」と言っておられました。また、徳嶋さんは80歳で、こちらも同じく28本の歯をお持ちです。「少年時代は戦前戦中の時代で食料も乏しく炒り豆や煮干をよく食べた。子どもと一緒に牛乳を飲んだり、食後すぐ歯を磨くなどの習慣づけも大事」と、質素な時代を送ったからこそ、今の健康な歯があると語られました。成人の歯は通常28本(親知らずを加えると32本)ありますが、虫歯や歯周病などにより次第に失われていきます。厚生労働省の調査では60歳で平均22本、70歳では平均14本にまで減少するという結果が出ています。今回表彰されたお二人の歯はとても健康な状態であり、担当課では「とても素晴らしいことなんですよ!」と、感嘆の声を上げていました。



写真右:徳嶋淳男さん、左:森川行雄さん
ちなみに、80歳以上の方で20本以上自分の歯がある人は、4人に1人くらいの割合なのだそう。

川根本町消防団入退団式 ~新たな精鋭19人~

4月6日、「平成20年度川根本町消防団入退団式」が本川根小学校グラウンドで挙行され、多くの来賓が見守る中、396人の団員が集いました。

この日退団された47人の退団者の皆さんには、これまでの永きにわたる消防団活動に感謝し、町から感謝状が贈られました。

また、新たに団員となった19人の任命が行われ、新入団員を代表して中村英生さん(第7分団)が入団の決意を宣誓しました。

その後、今年11月16日に吉田町で開催される予定の「消防協会榛原支部消防操法大会」に出場する第3分団と第6分団が、自動車ポンプ操法と小型ポンプ操法を披露し、桜満開の本小グラウンドに頼もしいかけ声を響かせ、来賓や他の団員から大きな拍手が送られました。

式典では、高田智祥新団長が「退団された47人の皆さん、本当にお疲れさまでした。また19人の新入団員の皆さん、川根本町の伝統を守り町民の生命財産を守るという気持ちを持って、ともに活動しましょう」と訓示しました。

式の最後には、火の用心三唱と万歳三唱が行われ、今後の団の発展と、無災害を祈念し、高田団長以下新体制の新たな一歩を踏み出しました。

新年度の本部役員・各分団長・新入団員は次のとおりです。(敬称略)

■本部役員

- ▽団長 高田智祥
- ▽副団長 西村和則・鈴木一喜
- ▽統括本部長 大村浩美
- ▽本部長 佐藤淑彦・栗田浩行・佐渡和彦・山口輝久
- ▽部長 大村妃佐良

■本庁総務課消防防災係 ☎(56) 2220
■総合支所管理課地域防災係 ☎(58) 7073



退団される方々に感謝状を贈呈



新入団員の皆さん

■分団長

- ▽第1分団 望月秀俊
- ▽第2分団 大村学
- ▽第3分団 梶山正幸
- ▽第4分団 堀吉勇司
- ▽第5分団 山本雅俊
- ▽第6分団 中野健二郎
- ▽第7分団 小林康章
- ▽第8分団 坂本基史

■新入団員

- ▽第2分団 風間光一郎・宮良雅人・中村直人
- ▽第3分団 西畑誠人
- ▽第4分団 三谷雄也
- ▽第5分団 小池周作・花村悠紀・西郷純一
- 第6分団 木村和晴・土屋隆宏・八木祐幸・山下直通・中田貴之・長島謙至
- 第7分団 中村英生・沢本浩光・岡村一之・山田真也
- 第8分団 山田雄也

どんな小さな仕事でもお気軽にご相談ください!

小林建設株式会社

川根本町下長尾336 TEL: 56-0161

